

---

# タバコ 3

そらみみ

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

タバコ 3

### 【Nコード】

N9975C

### 【作者名】

そらみみ

### 【あらすじ】

また精霊がでできますしつこいよ

パソコンの電源をいれ、座りすぎて変形してきた座布団の上へ  
吸いたいと言うよりも、もう癖になってしまった一連の動作でタバ  
コに火をつけて

ひと吸いし 肺まで吸い込み吐き出した

いつもの様にメールソフトを起動し、メールのチェック  
使っているメールソフトは「Thunder Bird」

青い鳥がキャラクターの定番ソフトだ

ただメールチェックの度に頭の中を例の曲が流れ、揃いの制服のマ  
リオネットが

無表情のまま踊り狂うイメージが浮かぶのは秘密だ

「？」

このソフト、迷惑メールを自動でゴミ箱に入れてくれる大変便利な  
機能があるのだが

大抵何通かはそのフィルターを抜けて残ってしまう

件名から迷惑メールかそうでないかを判断しながらそれらをチェッ  
クしていると一通

妙な件名のメールがあつた

「全国精霊組合執行部日本支部西日本支社？」

これ 開いたらまたややこしいことになりそうだと 心ではわかっ  
ていたのだがつい  
クリックをしてしまっていた

「こんばんわ」

モニターいっぱいにもかにも組合員という風情のさえない男の顔がひろがった

「私、全国精霊組合執行部日本支部西日本支社九州ブロック担当メールの精霊と申します」

なんだかわかるようなわからないような長ったらしい肩書きの精霊が17インチのモニターを占領していた

「まにあってます」

男が自己紹介を終えるか終えないかの最後の言葉にかぶせるように俺は答えるが、男はひるまず続けてきた

「おくつろぎの所、大変恐縮ではございますが他の精霊からの報告によりますと、どうもあなた様は願いを一切なさらないとか？こちらに間違いはございませんでしょうか？」

ああ、タバコにコーヒーね、あいつら上役にちくりやがったなとか考えながら無視してメールチェックの続きをしようとメールの精霊の顔がないスペースにメールソフトのウィンドウを移動すると、

こいつめ 移動した先に素早く顔をかぶせてきやがる  
しばらくそんないたちごっこを続けていたのだがいい加減疲れたの  
でしょうがなく

「で、その何とか組合の何とかさんが何のようでしょうか？」

と聞いてやることにした

「全国精霊組合執行部日本支部西日本支社九州ブロック担当　メー  
ルの精霊です

はい、なぜあなた様がそこまで願いを拒否するのか、理由をお聞かせ願いたく、また願わくばあなたの願いを叶えたく、伺わせていただいております」

「別に特別願いなんでないし、ゆつくりとした一人の時間をすごしてるんだから邪魔するなってことだよ」

と簡潔に説明してやった

「でもですね、あなた様も組合員なんですよ？ちゃんど組合費もいただいておりますし、願いを叶えるのは権利であると共に義務でもあるわけなんですよ」

なんていいやがる　ちよつとまで　俺組合費なんて払った覚えないぞ？とその旨伝えると

「いいええ、お支払いいただいておりますとも　あなた様がタバコを買おうとして落とした側溝の蓋の穴に入ってしまった10円玉や、缶コーヒーを買おうとして自動販売機の下に転がっていつてしまった50円玉などちゃあんといただいておりますですよ」

そつ言う事だったのか　落としたと思って探しても見つからないはずだ

俺は長年の疑問が晴れた気がした

「でも願いなんかないよ　もう一人にしろいてくれよ　一日の中で

この時間が一番俺の心は安まるんだよ」

俺はこの願いこそ叶えてくれよとばかりにまくしたてた

「そうは参りません、もっとこう、いかにも願いですってな願いではないといけないのです」

メールの精霊は熱っぽく語ってきた でも無表情なのがちょっと怖い  
このままじゃちががあかないと とうとう俺は適当な願いを言うことにした

「じゃ、世界平和」

「は？」

と精霊

「だから、世界平和 世界から争いとか殺人とか無くしてよ いかにも願いつばいでしょこれなら」

どうだとばかりに俺は胸を張った

これで俺の静かな時間が戻ってくるだろう 俺は何とか組合のメールの精霊の返事を待った

「よいでしょう その願いを叶えましょう」

その言葉が俺の聞いた最後の言葉となった

次の瞬間 全世界から 人間が消えた

(後書き)

これもうタバコ関係ないよな

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9975c/>

---

タバコ 3

2010年10月27日14時17分発行